

麻疹について

2024年度になりました！2023年度が新型コロナだけではなく、水痘や麻疹、プール熱なども流行しました。麻疹は現在で首都圏で海外渡航歴のある人の感染が確認されています。今回は麻疹について取り上げます。

麻疹（はしか）とはどんな病気？

麻疹ウイルスによって引き起こされる感染症。感染経路はヒトからヒトへと感染が伝播していき、感染力は非常に強い。

小さな発疹が融合し一塊になる。発疹は熱と同時に耳の後ろや首から始まり顔→全身に広がる



麻疹の経過

感染

発症

一旦、解熱。口腔内の頬の粘膜にコプリック斑が出現

期間	潜伏期	カタル期	発疹期	回復期
日数	10～12日間	2～4日目 (発症から)	3～4日目 (発症から)	7～9日目 (発症から)
症状		38℃前後の熱 咳・くしゃみ・鼻汁・目の充血	39～40℃の発熱 発疹出現	解熱 発疹が消退し、色素沈着が残る
感染力		感染力が最も強い	感染力あり	解熱後3日ほど経過するまで感染力あり

麻疹の予防 2024年3月22日までに8都府県、約20人の感染が確認されています。

麻疹は感染力が強く、空気感染するので、手洗い、マスクのみで予防はできず、**予防接種**が最も有効な予防法といえます。一度罹患すると、終生免疫が獲得できます。しかし、罹患歴、ワクチン接種歴がない人が感染するとほぼ100%発症します。麻疹の予防接種は1歳～2歳未満に1回接種、第2期は5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間に1回接種します。麻疹の予防にはワクチン接種が有効です。ワクチン接種を希望される場合は、医療機関にお問い合わせください。また、発熱や発疹等の症状がある場合は医療機関に相談後、来院するようにしてください。

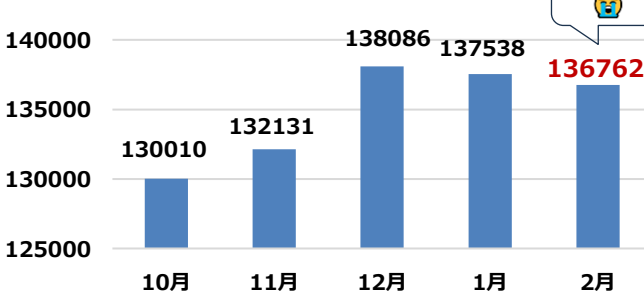
インフルエンザ発生状況

4/1～7 インフルエンザ発生状況

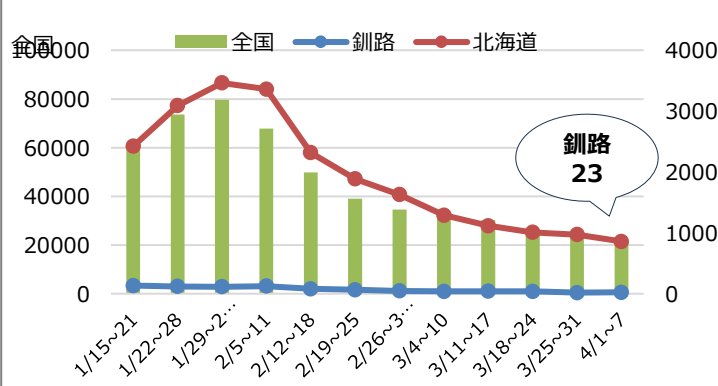
札幌：461人 釧路：108人 根室：18人



2023年度 手指消毒薬使用量



COVID-19陽性者報告数



新型コロナウイルス感染症及びその他の感染症対策のお願い

2024年度が始まりました。今年度もタイムリーな話題をお届けしたいと思います。地域の皆様をお願いします。発熱等がある方は当院へ受診する前に病院へ連絡後、来院して下さい。症状が続く場合はかかりつけ医等にご相談下さい。受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いは1名までとさせていただきます。面会も引き続き原則禁止とさせていただきます。陽性の方は外出の自粛が求められます。症状が悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

